

『万年筆から始まる物語』より

『万年筆』を言わなくてはならない前に
前の人から書いた文に『万年筆』
物語を『つづいて』もらっています。

らせん階段の巻

- 😊 らせん階段が好きです わくわくする
- ↓ 今日はこれから『万年筆』を食べます。
- 😊 らせんはうねる。いや実際にはうねっていない。
- ↓ 真直な板が並べられているわけ。うねっていると思ったのは、
僕が一点からしか見てないから。
- 😊 たしかに。うねっているようで真直な板が並べられているの
↓ ですね。私のこころもうねっています。
- 😊 こころかぬ。こころは、突然、うねり始めるので困るしおもしろい。
心のうねりを正すためにすすんでいこうと思います。
- ↓ うねり具合が、愛おしい人も現れるでしょうから。
私のうねりを見守る下の方々に感謝を込めて。
- 😊 うねるこころは、生きるとは何か うねりをつづけること
- ↓ うねりの線が、うしろにのこる
- 😊 私のうしろは、うねりうねる もう、うねうねるわけねと、
うしろはほかのうねりか、もしも、これからうねりよ、
↓ きっとうねりければ、それも楽し
うねりうねる 人生はうねうね……
くまなくくまなく 人生はくまなくくまなく……
くまなくうねうね ぐんぐん……
- 😊 うねるこころは、わかれば、うねれば、うねるほどに、深い人間に
うねりの甲に、何と見出せるか、私のうねりの姿をうねうね……
- ↓ この迷路を私はいつ抜け出せるのか、人生という長いらせん階段
は、一本とこへつながっているのだから……
- 😊 らせんか……ん は、こころ降りているのか、下へ下へ下へ下へ、
おもしろい。黒い。→😊 らせん階段のほらトキトキ何か
あるかわからない人生も何かあるかわからない、まるではらせんか……ん
→😊 今の私はくまなく、くまなく。きっと上へのうねりがあると信じて歩く。
→😊 隔世のらせん階段、ひたすらも残さぬまに、残さぬまに、
エンディング

山陽堂2Fから
3Fのらせん階段は
らせん状に
つづいています。